

## 令和 4 年第 1 回定例会補正予算案の概要 (令和 3 年度補正予算案)

仙 台 市

一般会計	▲ 260 億円
特別会計	14 億円
企業会計	▲ 6 億円
合 計	▲ 252 億円

〈令和 3 年度最終予算現額〉	
一般会計	6,568.8億円
特別会計	3,148.7億円
企業会計	2,190.9億円
合 計	11,908.4億円

### 1. 一般会計における歳出補正予定項目

(1) 追加補正項目 104.4 億円

①国の補正予算への対応 65.9 億円

住民情報システム運用等（引越しワンストップサービスに対応するためのシステム改修に必要な経費を追加するもの）	0.8億円
障害者施設自主製品販売促進事業助成（新型コロナウイルス感染症の影響を受けた就労継続支援事業所に対する助成に必要な経費を追加するもの）	0.1億円
障害福祉サービス継続支援（障害福祉サービス事業所等における新型コロナウイルス感染症拡大防止や生産性向上を促すため、ICT導入経費を助成するもの）	0.4億円
保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金（保育士等の処遇改善を行うもの）	6.6億円
放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業費補助金（放課後児童支援員等の処遇改善を行うもの）	1.4億円
社会的養護従事者処遇改善事業費補助金（児童養護施設等の社会的養護従事者の処遇改善を行うもの）	0.4億円
開発行為及び宅地造成の指導等（大規模盛土造成地の変動予測調査に必要な経費を追加するもの）	0.5億円
道路維持（市道補修工事費等を追加するもの）	6.8億円
道路新設改良（道路改築等に必要な経費を追加するもの）	14.8億円
橋りょう（橋りょう維持補修等に必要な経費を追加するもの）	13.3億円
都市計画街路（必要な経費を追加するもの）	8.2億円
公園整備（必要な経費を追加するもの）	4.1億円
下水道事業会計繰出金（下水道事業会計の増額補正に対応するもの）	0.0億円
教育情報ネットワーク運営等（教員の端末整備に必要な経費を追加するもの）	0.7億円
小学校設計監理等（必要な経費を追加するもの）	0.0億円
小学校校舎等建築（必要な経費を追加するもの）	2.6億円
小中学校用地整備（校庭・外構整備に必要な経費を追加するもの）	2.5億円
小中学校大規模改造（校舎トイレの様式化等に必要な経費を追加するもの）	2.7億円
高速鉄道事業に対する補助金（高速鉄道事業会計の増額補正に対応するもの）	0.0億円

<b>②基金積立金</b>	<b>24.5 億円</b>
高速鉄道建設基金造成のための積立金	6.7億円
震災復興基金造成のための積立金	17.5億円
奨学金返還支援基金造成のための積立金	0.3億円

<b>③その他の補正項目</b>	<b>14.0 億円</b>
介護給付・訓練等給付（障害福祉サービスに係る給付費の増加に伴うもの）	5.0億円
障害者自立支援医療給付（障害者自立支援医療費の増加に伴うもの）	1.9億円
生活保護各種扶助費及び中国残留邦人等支援給付（生活保護扶助費の増加に伴うもの）	5.2億円
墓園事業費貸付金（霊園使用料収入減少に伴うもの）	0.4億円
地元企業成長促進（地域ブランド「都の杜・仙台」の販売力強化を図るため、付加価値向上に必要な経費を追加するもの）	0.1億円
小学校運営管理（原料価格の高騰等に伴う光熱水費の増加に対応するもの）	1.2億円
中学校運営管理（原料価格の高騰等に伴う光熱水費の増加に対応するもの）	0.2億円
特別支援学校運営管理（原料価格の高騰等に伴う光熱水費の増加に対応するもの）	0.0億円
自動車運送事業に対する補助金（自動車運送事業会計の増額補正に対応するもの）	0.0億円

**(2) 令和3年度予算から令和4年度予算への移し替え** **▲ 29.2 億円**

**(3) 令和3年度予算における不用額の減額補正** **▲ 335.1 億円**

## **2. 特別会計における歳出補正予定項目** **14.2 億円**

### ＜増額補正＞

都市改造事業特別会計（一般会計繰出金の増）	0.7億円
国民健康保険事業特別会計（基金積立金等の増）	32.7億円
介護保険事業特別会計（基金積立金等の増）	12.5億円

### ＜減額補正＞

都市改造事業特別会計（蒲生北部地区事業費の減）	▲ 0.6億円
国民健康保険事業特別会計（一般管理費の減）	▲ 0.6億円
公債管理特別会計（借入条件の確定等による減）	▲ 4.0億円
新墓園事業特別会計（いずみ墓園整備費の減）	▲ 0.1億円
介護保険事業特別会計（保険給付費等の減）	▲ 26.4億円

### 3. 繰越明許費設定

304.7 億円

・繰越明許費設定額は一般会計で299.3億円，特別会計で5.4億円，合計304.7億円

(主な繰越明許費項目)

□国補正対応…橋りょう13.3億円，道路新設改良11.8億円，都市計画街路8.2億円，道路維持6.8億円，

保育士・幼稚園教諭等処遇改善5.3億円，学校建設5.2億円，公園整備4.1億円 など

□復旧・復興…東部地域移転跡地利活用推進0.9億円 など

□関係者との協議に時間を要したことに伴う繰越等…住民税非課税世帯等臨時特別給付金56.2億円，

学校建設42.2億円，道路新設改良16.6億円，橋りょう12.3億円，公園整備11.3億円，

新型コロナウイルスワクチン接種11.0億円，学校大規模改造10.4億円 など

※企業会計の詳細は別資料に記載